

■予防医学とセルフメディケーション編

P.	訂正前	分類	訂正後
Chapter2 P040	3. 活性酸素	訂正	4. 活性酸素
Chapter3 P051	③呼吸法（鼻呼吸・深呼吸） 下から6行目 「～自律神経が優位になり～」	訂正	「～副交感神経が優位になり～」
Chapter3 P058	①腸は第二の脳 「腸は眼に次いで2番目に多い1億本以上もの神経ネットワーク（腸管神経系）を持っています」	訂正	①腸は第二の脳 「腸は脳に次いで2番目に多い1億本以上もの神経ネットワーク（腸管神経系）を持っています」

■アロマセラピー基礎編

P.	訂正前	分類	訂正後
Lesson1 P010	①イスラムの交流網	削除	①トルツメ イスラムの交流網
Lesson1 P010	②女性のお清め ～ソロモン王時代の～忍ばせておきました。	移動	5行すべてP010から、P007 ソロモンの栄華の次に移動。 ③女性のお清め ～ソロモン王時代の～忍ばせておきました。
Lesson1 P007	③一般の人々は、香りをどう～	訂正	④一般の人々は、香りをどう～
Lesson1 P008	④キリスト誕生	訂正	⑤キリスト誕生
Lesson1 P011	②十字軍の遠征（10～11世紀） ①バラ水	訂正	①をトルツメ ②十字軍の遠征（10～11世紀） バラ水
Lesson1 P011	②十字軍の遠征（10～11世紀） ②ハレム水	削除	②ハレム水について3行全削除
Lesson1 P012	⑧ペストの流行（17世紀） ドイツのカルペッパーは	訂正	ニコラス・カルペッパー（1616～1654／国籍：イギリス／医師・占星術師）は
Lesson1 P016	※この表以外の～中略～精油テキストで	追加	※この表以外の～中略～Essential Oil Guide Book（精油テキスト）で
Lesson1 P017	実習で使用するアロマクラフトの使用期限 表の一番下に追加	追加	マウスウォッシュ／約2週間

Lesson2 P023	<作り方> ②次頁にあるレシピから好みのものを1つ選び、～中略～	訂正	<作り方> ②次頁にあるレシピを1つ選び
Lesson2/P024	下から3行目 ※レシピの敵数は、～	訂正	※レシピの滴数は、～
Lesson3 P003	学名は、別冊の「精油テキスト」を参照してください。	訂正	学名は、別冊の Essential Oil Guide Book (精油テキスト) を参照してください。
Lesson3 P012	(精油テキスト参照)	訂正	(Essential Oil Guide Book 参照)
Lesson3 P018	この講座で学習する精油 31 種類について	訂正	この講座で学習する精油 32 種類について
Lesson3 P018	表の下	追加	※ローズは「ローズ・オットー」と「ローズ・アブソリュート」の2種をまとめて記載しています。
Lesson3 P034	精油テキストで	訂正	Essential Oil Guide Book で
Lesson4 P005	ここでは、エストロゲン様作用という作用を必ず覚えましょう。 女性ホルモンの1つで～中略～妊娠中には避けたい成分です。	追記	ここでは、エストロゲン様作用という作用を必ず覚えましょう。 エストロゲン様作用のある成分は、女性ホルモンの1つである卵胞ホルモン（エストロゲン）と同じような働きをします。 従って、エストロゲン様作用のある成分を含む精油は、妊娠中や子宮筋腫のある方は使用を控えます。
Lesson4 P005	ホルモンは～中略～妊娠中には避けたい精油です。	追記	エストロゲンなどのホルモンは体の中で分泌される量もごくわずかですが、大きな働きをします。クラリセージはエストロゲン様作用のあるスクラレオールを微量～5%くらい含みますので、妊娠中や婦人科系疾患のある方は使用を控えたい精油です。
Lesson4 P006	下から10行目 ※	削除	※印削除
Lesson4 P006	下から2行目 ※	削除	※印削除
Lesson4 P007	⑧フェノールエーテル類 〔主な成分〕trans-アネトール、～中略～チャビコールメチルエーテル、～中略～	追加	チャビコールメチルエーテル（右上に小さく※追加） ※チャビコールメチルエーテル＝別名エストラゴール、メチルカビコール、カビコールメチルエーテル
Lesson4 P007	上から15行目 ※	削除	※印削除
Lesson4 P007	上から22行目 ※	削除	※印トルツメ
Lesson4 P007	下から2行目 ※	削除	※印削除
Lesson4 P008	④発がん性：フェノール類メチルオイゲノールやエストラゴール、フェノールエーテル類のサフロール、アサロンなど	訂正	④発がん性：フェノールエーテル類メチルオイゲノールやエストラゴール（右上に小さく※）、サフロール、アサロンなど

Lesson4 P008	ページ下段に追記	追加	※エストラゴール=別名チャビコールメチルエーテル、カビコールメチルエーテル、メチルカビコール
Lesson4 P010	表●毒性Bの精油 バジル(エストラゴールの多い精油) コモロタイプ: エストラゴール フレンチタイプ: エストラゴール	追加	全てのエストラゴール右上に小さく※追加
Lesson4 P011	表●毒性Bの精油 タラゴン フレンチタラゴンの場合: エストラゴール ロシアンタラゴンの場合: エストラゴール	追加	全てのエストラゴール右上に小さく※追加
Lesson4 P011	表●毒性Bの精油 の下	追加	※?の欄は参考文献に記載がありませんでした。の上に以下追加 ※エストラゴール=別名チャビコールメチルエーテル、カビコールメチルエーテル、メチルカビコール
Lesson4 P014	(7) 発ガン<定義> ②エストラゴール(メチルカビコール): 肝臓によるエストラゴールの~中略~。(エストラゴールと~	追加	全てのエストラゴール右上に小さく※追加
Lesson4 P015	<発ガン性があると言われている精油> タラゴン・フレンチ(エストラゴール タラゴン・ロシアン(エストラゴール バジル・エストラゴールを多く含む種類(エストラゴール、 Ravansara anisata(エストラゴール	追加	全てのエストラゴール右上に小さく※追加
Lesson4 P015	<発ガン成分を含んでいるが~中略~最大含有濃度> バジル・エストラゴールが少ない種類2.0%(エストラゴール、 フェネル1.5%(エストラゴール、	追加	全てのエストラゴール右上に小さく※追加
Lesson4 P015	ページ一番下段に1行分けて追加	追加	※エストラゴール=別名チャビコールメチルエーテル、カビコールメチルエーテル、メチルカビコール
Lesson4 P020	上から9行目 1) エストロゲン様作用を示す成分と特に	追加	1) エストロゲン様作用を示す成分と、特に

P.	訂正前	分類	訂正後
Lesson6 P004	①医薬品医療機器等法（旧：薬事法）	追加	①医薬品医療機器等法、または 薬機法 （旧：薬事法）
Lesson6 P005	上から4行目 これに違反したものは、3年以下の懲役若しくは300万円以下の罰金に処されるか、この両方を併料されます。 ただし、自己使用目的で精油から化粧品を作ることは禁止されていません。	追加	これに違反したものは、3年以下の懲役若しくは300万円以下の罰金に処されるか、この両方を併料されます。 また、2021年8月の改正により課徴金制度が導入され、違反行為を行っていた期間中における商品売上額の4.5%が罰金の額と定められました（売上額が5,000万円以下の場合なし）。 ただし、自己使用目的で精油から化粧品を作ることは禁止されていません。
Lesson6 P006	下から6行目 第十三条（製造業の許可） 3. 第一項の許可は、3年を下らない政令で定める期間ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力を失う。	訂正	3. 第一項の許可を受けようとする者は、厚生労働省令で定めるところにより、次の各号に掲げる事項を記載した申請書を厚生労働大臣に提出しなければならない。 一 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名 二 その製造所の構造設備の概要 三 法人にあっては、薬事に関する業務に責任を有する役員の氏名 四 医薬品の製造業の許可を受けようとする者にあつては、第十七条第六項に規定する医薬品製造管理者の氏名 五 医薬部外品又は化粧品の製造業の許可を受けようとする者にあつては、第十七条第十一項に規定する医薬部外品等責任技術者の氏名 六 第六項において準用する第五条第三号イからトまでに該当しない旨その他厚生労働省令で定める事項 4. 第一項の許可は、3年を下らない政令で定める期間ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力を失う。
Lesson6 P007	②製造物責任法-PL法 ～平成8年7月に施行されました。	訂正	②製造物責任法-PL法 ～平成7年7月に施行されました。
Lesson6 P031	<使い方>	追加	※の上に挿入 作成したマウスウォッシュの使用期限の目安は約2週間です。
総まとめ P005	問5-3 A. D. 1世紀にローマの(④)が著した薬草医学の論文は、死後1000年にわたり～	訂正	A. D. 1世紀にローマの(④)が著した薬草医学の論文は、死後 1500 年にわたり～
総まとめ P005	問5-9 古代エジプトで～中略～ 王の亡骸が腐敗しないように、また乾燥するように肉桂や(⑩)が詰め込まれました。 ～中略～	訂正	古代エジプトで～中略～ 腹部に肉桂や(⑩)などの香料が詰め込まれました。 ～中略～